

2018 - 19 年度 国際ロータリーのテーマ
『インスピレーションになろう』
RI 会長 バリー・ラシン

川崎北ロータリークラブ会長の方針
『成功するまでちがうことをやり続ける！！』
会長 佐久間 馨

Rotary



川崎北ロータリークラブ 会報



会 長 佐久間 馨

幹 事 相良 久征

会報委員長 大塚 正一

事務所：〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104 TEL 044-722-8037 メール：knrc@nifty.com

URL：http://kawasaki-north-rc.blue.coocan.jp/

例会：毎週水曜日 12：30

二子玉川エクセルホテル東急

第 2827 例会 平成 30 年 11 月 9 日 (金)・10 日 (土)

国際ロータリー第 2590 地区 地区大会

会場：パシフィコ横浜

出席者

初日：7 名 2 日目：17 名

初日出席者

川野君 帯谷君 岡本君 大塚君 相良君
佐久間君 戸川君

2 日目出席者

石原君 金子君 洪君 川野君 松波君
妻鹿君 宮崎君 大塚君 相良君 佐久間君
戸川君 豊見山君 若林君 横山君 米山君
吉岡君 渡邊(敏)君

初日講演① 所功(ところいさお) 様

演題 「新しい皇室と元号のあり方」



日本の法学者、歴史学者、法制史学者。専門は日本法制史。学位は法学博士(慶應義塾大学・1986年)。京都産業大学名誉教授。公益財団法人モラロジー研究所

教授(研究主幹)。麗澤大学比較文明文化研究センター客員教授。京都産業大学日本文化研究所客員教授。皇學館大学特別招聘教授

天皇の国家行事など、多岐にわたり皇室の関係のお話を聞くことができました。

初日講演② 田中 久夫様

「地区指導者育成セミナー」として「クラブを元気にしたいなら、やっぱり会員増強が一番です」という内容で講演をいただいた。



国際ロータリー第 2840 地区直前ガバナー
高崎経済大学教授・経営学博士、税理士

2014～2015 年度、自クラブ(高崎 RC)の会員を 64 名から 115 名に増やした実績などについてお話いただいた。

卓話の内容：

- 1 新会員はロータリーに何を期待して入ってきたのか? ～ターゲット層の理解～
- 2 現会員はロータリーの現状や将来をどう思っているのか?

- 3 新会員を増強するための実践的方策
- 4 新会員・現会員ともに楽しむクラブライフ
～私たちはロータリーで何を探しているのか？～

多くのクラブには共通の問題点があることを全国のクラブを廻って気づきました。

クラブが抱える平均的な4つの問題点

- 1 ベテラン会員を活用していない……昔は頑張っていた先輩たち、もう一度若い会員に本物のロータリアンとしての矜持を見せて欲しい（寄付も含めて）
- 2 新会員へのフォロー・ロータリー教育（理解浸透）が不足している……誰かがやるだろ、俺もよく知らないし、そのうち解るさ（クラブの責任・地区委員会が援助）
- 3 その年度の会長・幹事のヤル気がない……無理せず、1年を無難にやり過ごせばいいさ
- 4 若手・女性を入れられない……クラブに魅力がない、新しい人を惹き付ける魅力に乏しい 限界クラブ（平均年齢60歳超・会員38人以下）の仲間入り

ロータリー加入の目的と符合する？ 人生の目的とは？

私たちがロータリーに入った目的とは？

- ・「老」の世代が大切にしているのは「キョウヨウ」と「キョウイク」
キョウヨウ＝今日、用がある
キョウイク＝今日、行くところがある
- ・「青・壮」の世代が必要としているは友人（人脈）・それを信頼した生活・仕事の円滑化……そのための親睦と仲間との奉仕活動（同一目標を得るための共同作業）

人生の目的のヒント・・・先人からの知恵

- 孔子の教え（「論語」から「知好楽」）
・物事を深く理解するコツとは？ → 「知ること」 < 「好きになること」 < 「楽しむこと」
- 「人生の目的」とは？ 宗教家に言わせると、
・新渡戸稲造、内村鑑三（クリスチャン）は……それは「品格の完成」だと言っています。
・知り合いの友人は……それは「心を磨くこと」だと言いました。
- ロータリアンに求められる「真の品格」とは？
→ “noblesse oblige”……「地位ある者が果たすべき義務」、「位高ければ徳高きを要す」

会員増強に必要なのは（組織に新風を吹き込むのに必要なのは）、

- 1 若者……よく動いて活気に満ちた人（若手会員）
 - ① 会員増強担当者の若返り人事を図る
 - ② 新会員のターゲット層（若者・女性）を絞る
- 2 バカ者……常識にとらわれず新鮮で突飛な発想をする人

- ① 会長の役割です。増強バカに徹することです
- ② 周りからの眼を気にしない強固な意志を持つとう
- 3 よそ者……異なった視点から物事を見られる人（新入会員）
 - ① 新会員周辺の新しい人脈を活用しよう
 - ② 新会員の期待に応えるため、魅力あるクラブ活動への見直し

記念講演 千玄室（せんげんしつ）様 演題 「ロータリーと共に」



千玄室（大正12年4月19日生）は茶道裏千家前家元15代汎叟宗室。齋号は鵬雲斎。若宗匠時代は宗興。現在は大宗匠・千玄室と称する。「玄室」の名は、千家4代目の仙叟宗室が宗室襲名前に玄室と名乗っており、これに因んで12代直叟宗室が隠居した際に玄室を名乗ったことに由来する。現在京都ロータリークラブに所属。

ロータリーと共に歩んだ半生を、矍鑠と1時間立ったままの姿勢で、語られました。スーパー95歳です！！

